

ゆらおうでい 第15号

奄美医療生協本部組織部発行 2016. 3. 31

「下期組合員交流研修会」を開催しました

2016年3月28日(月)、生協会館2F大会議室にて、2015年度下期の『北大島区組合員交流研修会』を開催しました。2016年度中に、奄美医療生協の全16支部で「つながりマップ」づくりを具体化させるため、今回の研修会ではマップ作成に向けた手順を学習し、考え方を確認しました。

前半、山下俊和組織部長から「つながりマップ」の意義・作り方についての説明を行い、後半、いよいよ各支部に分かれて、「模擬マップ」づくりに取りかかりました。最初は戸惑っていた組合員も、時間が経つにつれマップ作りに夢中になり、研修終了時には、どの支部のマップも付箋やシールで埋まっていました。

最後に各支部の地図を見せ合って報告会を行い、研修会は終了。今後も、「つながりマップ」の完成に向けて、各支部とも取り組んでいきます。

長浜支部



埋め立てで、町全体が整然としていることが分かります。

笠利支部



「お店が少ない(遠い)」、「在宅事業所が欲しい」(赤木名地区)

大和支部



「飲み屋が少ない」、「季節限定のビアガーデンが欲しい」(大和浜地区)…それって吉田さんの個人的な希望じゃない!?(笑)



奄美市笠利町の『緑が丘小学校』周辺のマップを例に説明する山下部長。これで、どの支部もかなり具体的なイメージが湧いたようです。

下方支部



写真を見て分かる通り、とても範囲が広いので、マップ作りに苦労しました。

龍郷支部



四谷支部



金久支部



「金久支部の特徴は、何と云っても『屋仁川』があることです！」

(中央奄美支部)「範囲がとても広いが、伊津部支部結成の動きがあるので、結成に向けてのご協力をお願いします。」(写真がなくてすみません。) また、上方支部からは出席者がありませんでした。